



(安城東高校) 同窓会報

第33号

発行所 愛知県立安城東高等学校 同窓会
印刷所 安城印刷株式会社

今号の内容

- ごあいさつ P2
- 恩師のたより P3~4
- 教育実習生、部活動報告 P5
- 進路について P6
- One<輪安>友会、6回生同窓会報告、会計報告 P7
- 総会のお知らせ、「達」発送について等 P8

ごあいさつ

創立40周年に向けて | 碧海野会会長 浅井 浩一



サッカーW杯ブラジル大会では、日本代表は終始攻め続けはしましたが、残念ながら決勝トーナメント進出はなりませんでしたが、しかしながら、5大会連続でW杯に出場できたのは大変素晴らしいことであり、日本がアジアのサッカー強豪国として揺るぎない地位を占めていることの証拠でしょう。

そのターニングポイントは、1993年にプロサッカーリーグであるJリーグが誕生、ただし、この年はアジア地区最終予戦のイラク戦で、試合終了間際に同点ゴールを許し、悲願のW杯出場ができなかった。この「ドーハの悲劇」が、今日のW杯日本代表の原点となっているのではないのでしょうか。

さて、W杯サッカーが20年の歴史なら、東高6回生が修学旅行で初めて千枚田の草刈りをしたのが1983年。それがきっかけで、30年の歳月を経て、能登の千枚田が世界農業遺産に登録され、その縁で昨年「わじま・あんじょう友の会 (ONE友会)」が発足。今年はその千枚田の1枚をONE友会で借りることができました。既に田植えが終わり、9月には稲刈りが計画されています。

そして、更に遡ること7年。安城東高等学校が、この地に産声を上げたのが1976年でした。母校は、来年2015年にいよいよ創立40周年を迎えます。

W杯を観戦しながら、サッカー日本代表の20年の歴史に思いを馳せると共に、千枚田の30年、そして東高の40年への思いを巡らせたのでした。

その母校の40周年を迎えるにあたり、いよいよこの7月には、創立40周年記念事業実行委員会が立ち上がり、碧海野会が主体となって、来年に迫った東高創立40周年に向け準備を開始しました。記念事業の詳細については、今後詰めて参りますが、会員の皆さんにもできるだけタイムリーに情報開示し、碧海野会全体で母校の40周年を盛り上げていきたいと思っています。何卒、ご理解とご支援を宜しくお願い致します。

ところで、これまで度々申し上げているように、同窓会員の増加に伴い、毎年会員全員に送付している「達」の郵送費用が、碧海野会の収支を圧迫しており、その年の卒業生の皆さんから頂く入会金のみでは賄いきれなくなっています。一方で、昨今のスマホやパソコンの急激な普及に伴い、ネットを使った情報の検索やダウンロードがごく一般的になってきました。そこで、この40周年を節目として、「達」の紙媒体での発送は、これまでのような、会員全員に毎年郵送するという形態を改め、総会への招待対象回生のみでの発送とさせていただきます。会員の皆さんには、ご不便をおかけしますが、「達」は碧海野会HPからいつでもダウンロード可能ですし、紙媒体での「達」の発送をやめる分、碧海野会HPのコンテンツを、より充実したものにし、同窓生の活躍や、会員皆さんからの情報を適宜発信して、皆さんのコミュニケーションの場として積極的に活用できるようにしていきたいと思っています。

碧海野会会員も5回生以上が50歳台、15回生以上が40歳台に入り、社会的責任や発言力も増してきています。今後益々、碧海野会に対する地域社会からの期待が大きくなっていくことでしょう。

40周年をひとつの節目とし、今後、会員皆さんと碧海野会が益々の進化・発展を遂げることを祈念して、挨拶と致します。

感動的な校歌

校長 杉浦 孝夫



同窓会会員の皆様、元気にお過ごしでしょうか。皆様には、日ごろから母校「安城東高校」へ思いを寄せていただき、また、物心両面にわたりご支援をいただきまして誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

本校は、今年で開校から39年目を迎えました。来年秋には、創立40周年記念式典及び関係行事を開催する予定です。今後、実行委員会、専門委員会等で順次、計画の具体化を進めてまいります。30周年までは、PTAの皆様を中心に役割を担っていただき記念事業を実施してきましたが、本校同窓生も14,000名近くを数え、第一回生は50歳代に達し各界のリーダーとなる世代となってきましたので、今後の同窓会組織の更なる発展を期して同窓会を中心に計画を進めていこうと考えております。会員の皆様も是非とも積極的に関わっていただき母校を盛り上げていただければと思っています。

さて、生徒たちは、学習・部活動、各種行事に熱心に取り組み、大きな成果をあげています。学習・進学面では、現役で東京大学、京都大学へ各1名、東北大学への2名をはじめ、地元名古屋大学へも浪人を含め11名が合格するなど難関大学に多くの合格者がでました。今年の卒業生の特徴は、センター試験後も最後の最後まで諦めることなく頑張り抜き、栄冠を勝った生徒が多かったことです。多くの生徒が辛く苦しい受験勉強の中、見事に校訓「達」の精神を実践したといえます。こうした雰囲気は、是非とも後輩へ伝え学習面での伝統にしていきたいと考えています。

一方、部活動では、放送部が昨年に引き続きNHK杯全国高校放送コンテスト(東京)の朗読部門に出場することが決まりました。正門横のフェンスには、同窓会の援助を頂いて制作した全国大会出場を祝う横断幕が掲げられています。吹奏楽部は2年連続の東海大会出場を目指し猛練習を続けています。春の総体予選では、男子弓道部が団体、個人ともに西三河予選で優勝をしました。全国大会はあと一步のところまで逃しましたが、個人で東海大会5位入賞を果たしました。その他、男子バレーボール部、卓球部女子団体、陸上部、テニス部、水泳部などが西三河予選を通過し県大会へ出場しました。また、野球部は春季リーグで西三河で上位に入り、県大会、全三河大会へ出場しました。全三河大会では、一回戦で春の選抜高校野球全国ベスト4の豊川高校に延長の末8-7で勝利し大きな話題となりました。最終的には準決勝で敗退しましたが、夏の大会に向けて大きな自信になったことと思います。

また、行事面では、生徒会を中心として各種行事の活性化を図り、生徒にとって満足度の高い魅力ある学校づくりを進めています。6月に行われた東校祭・体育大会では、縦割り8団の団長や各部門のリーダーが中心となり、活力に満ち溢れた素晴らしい行事を作り上げてくれました。今年から色鮮やかな団Tシャツが用意され、一段と華やかになると同時に団結力も一層強まったように感じます。生徒一人一人の心の中に「チーム安城東」の一員という意識を持たせ、あらゆる場面で生徒同士が互いに支え合い高め合っていく雰囲気を育てていきたいと考えています。それに応えてくれたのが、体育大会の閉会式で全校生徒が肩を組み校歌を大合唱した姿でした。本校に赴任して何度も校歌を聴いていますが、最も感動を覚えた校歌でした。これからも全員で安城東高校を盛り上げ、明るく元気な清々しい雰囲気の漂う学校にしたいと思っています。

最後になりましたが、私ども教職員は、安城東高校の輝きが一層増すよう全力で取り組んでまいりますので、今後ともご支援とご協力の程、よろしくお願い致します。

同窓会名簿 発刊のお知らせ

同封しておりますご案内の通り、来年の母校創立40周年記念に合わせ、碧海野会同窓会名簿Vol.7を発刊致します。同窓会名簿は、14000名を超える同窓生の集大成であり、碧海野会の歴史そのものであると同時に、会員相互のコミュニケーションを支える有効なツールでもあります。碧海野会では、これまで5年毎に同窓会名簿を発刊しておりますが、情報の精度を維持するためには、定期的に名簿を発行することが重要だと考えております。昨今の個人情報保護の流れに従い、個人情報には細心の配慮をし、データ管理、名簿発行については、専門会社である(株)サルトに委託しております。是非とも趣旨をご理解頂き、名簿ご購入の予約をして頂きますようお願い申し上げます。

恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

メタセコイア

大野 正樹

メタセコイアという植物を御存知でしょうか。クリスマスツリーに使われるモミの木によく似た針葉樹です。東高には、私が確認したところ2本ありました。1本はグランド横部室前の植え込みに、もう1本は本館北側の竹林の西にあります。特に本館北側のメタセコイアは、私が東高に赴任した平成2年に一度、地面から50センチほどの高さのところまで切られ、切り株の状態になっていましたが、しばらくすると切り口の横から一本の枝が芽を出し、上へ上へと力強く伸びていった様子が、当時の私の記憶の中に印象深く残っています。

さて、東高には24年間、お世話になりました。「打ては響く」、「期待に応える」、「最後までやり遂げる」等々、東高生を形容する言葉は、簡単に、多く見つかります。そんなすばらしい生徒たちと教員人生の3分の2の期間を過ごせたことが、私にとって何物にも代えようのない貴重な経験です。同僚や友人からよく「四半世紀」と面白おかしく言われましたが、嫌な気はせず、むしろ誇りに感じていました。草創期から、学校が成熟していく過渡期に当たる期間を、定点で見させていただいたことで、その時代や地域のニーズに応じて学校が様々な表情を見せていくことを知り、さらにその中で教育活動に携われた経験は、残り少なくなった教員人生に還元できると考えています。これまで御指導いただいた教職員の皆様、PTAの皆様に対する感謝の思いでいっぱいです。

グランドを取り巻く木々の中でも、楠や樺は、50年物の太さに育ち、学校が成熟してきたことを象徴しています。冒頭に書いた本館北側のメタセコイアの木ですが、赴任当時に芽吹いた細い枝も元の切り株と同じ太さに育ち、過去に切られた痕跡をほとんど残さず、真っ直ぐ成長しています。24年間見続けてきたメタセコイアに「大きくなったなあ」と一声を掛け、東高を後にしました。

①岡崎高校 ②数学 ③24年 ④15回生、30回生、38回生(1年しか責任が持たなくて申し訳ない) ⑤長い期間いさせていただいたため、あまりにも多く、書き切れません。 ⑥伝統校 ⑦学校が成長していくには卒業生の皆さん、すなわち、同窓会の皆さんのお力添えが必要です。同窓会の皆さんのお力が伝統の力なのだと思います。学校側から何か依頼がありましたら、御協力いただければ幸いです。



人生にリハーサルなし

手嶋 亜希子

未熟者にも関わらず、たくさんの卒業生に関わらせていただきました。私自身、毎日が試行錯誤と挑戦と失敗の連続でした。楽なことは一つもなかったですが、それがかえって自分を成長させてくれる結果となったように感じます。折れたココロを誰かに治してもらおうのではなく、自力で治そうと努力した7年間でもありました。

E判定から大大大逆転をして第1志望の大学の後期で看護学部で合格したAさん、私と1対1で毎日毎日、時に3時間も面接練習をして、さぞお尻が痛かったでしょう。周りがどんどん合格していく中で、不安でどうにもならない気持ちから逃げることなく、最後の最後まで絶対に諦めてはダメだと、あなたは見事に体現されました。この学校で最後に関わった生徒があなたで、私のこの7年間が少しだけ報われたような気がします。あなたの姿勢をお手本にして、私もまたゼロから頑張ります。

歴代の家庭部のみなさんへ。私が東高で一番労力を費やしたのは、実はこの家庭部だったのかもしれませんが。東高祭でのあの凄まじい裏方の経験を、この先の人生のどこかできっと役に立てて下さい。私は作るのは全然上手くなかったですが、顧問を5年もやってこれたのは、頭も口も手もよく動くみんなのおかげです。成績もつけない、男性の視線もない、オンナだらけ本音トークは、直球ストレートのド真ん中の連発で楽しかったです。骨のある素敵な大人の女性になったみんなと、まだどこかでお会いできたら嬉しいです。今まで支えていただき、本当にありがとうございました。

①愛知県立豊野高等学校 ②英語 ③7年 ④31、32、33、34、35、36回生と、関わった家庭部のすべての生徒。 ⑤東高祭で家庭部の発表を陰で支えたこと、3年文系の副担任をやらせて頂いた時に、英作文の添削依頼を抱え込みすぎて頭痛と胃痛を抱えながら添削し続けたこと。死ぬかと思いましたが、死ななくてよかったです。 ⑥豊田市の南の端にあり、トヨタ自動車の本社がすぐ近くです。周りには田や畑しかありません。 ⑦英語を通してたくさんの人と出会い、みんなの受験を応援しながら、たくさんの人生ドラマに関わらせていただきました。一途に頑張るみんなの姿は、この世で一番美しかったです。



定年を迎えて

石田 泰久

教室に行けば高校生がいて、職員室にはベテランから若手の先生方までいます。目にする風景はずっと変わりません。退職される方々をお送りしながらも、今日と同じ日が永遠に続くもの思い込んでいました。ある日、お前の番だと言われ、急に現実を突きつけられた思いです。

「つひにゆく道とはかねて聞きしかどきのふけふとは思はざりしを」(業平)実感ですな。

退職に当たり、思い出すのはやはり、新任の頃です。目に余ることも多かったでしょうに、若い人は元気があっていいねと励ましてくれました。そうして、どうにもなくなると相談すると手助けをしてくれました。

遠足の日のお握りも忘れられません。昼食時に教頭先生から我々二人に「女房が余分に作ったから食べてくれ。」とお握りの包みを手渡されました。前日に、弁当を作るのも面倒くさいから、生徒のを摘み食いでもするかと話していたのを聞いておられたのでしょうか。まだ、コンビニなんぞの無い時代でした。とってもありがたいことであるのに「はあ」と問の抜けた返事しかできませんでした。

つくづく、育てて頂いたのだと今になり感謝し、ありがたみを噛み締めている次第です。

さて、安城東に来て最初に驚いたのは、以前教えた生徒のお母さんに声を掛けられたことです。聞けば、嘗ての生徒は母親になり、その子供が通学しているとのこと。それ以来、生徒を見る目が変わりました。以前はちょっと年上の兄貴であったのに、いつの間にか父親に、そして、とうとう祖父になってしまいました。『ああ、走っている。』『歌っている。』と思うだけで涙腺が緩くなる。年を取った証拠でしょう。

生徒の皆さんどうか幸せな人生を。そして職員の方々有り難うございました。

①愛知県立幸田高校(再任用) ②国語 ③5年間 ④暖かく迎えてくれた34回生。3年間共に過ごした35回生。卒業した36回生。「石じい」と呼んでくれた37回生。 ⑤テニスの大会 学校祭 修学旅行 センター試験の待合室 入学式 卒業式…次々浮かんできて一つになりません。 ⑥高校生は高校生 未来に向け大きな可能性を秘めていることには変わりありません。 ⑦君たちの人生はまだ足し算。ゆっくり構いません。少しずつ、少しずつ歩んで下さい。



恩師のたより

[アンケート事項]

①転勤先 ②担当教科 ③東高勤務年数 ④思い出深い回生
⑤一番の思い出 ⑥転勤先の印象 ⑦卒業生に一言

山崎 文

5年前、民間企業から転職し、初めて安城東高校で教壇に立ち、皆の真っすぐな視線を受けた時の胸の高鳴りを今でも覚えています。

東高生は皆、それぞれの3年間に一生懸命にさまざまなことに取り組んできたことと思います。部活動、補習や授業、そして受験生となってからは苦しい努力の連続だったはずですが、それでも、いつも明るく何事も楽しみながら取り組む姿勢は立派でした。

目標に向かって精一杯の努力をしたとき、人は壁にぶつかり、自分の弱さと向き合い、かけがえのない人たちの存在に気がきます。東高生も皆、多くの壁にぶつかる中で、仲間と一緒に越えられる壁があることに気付いたのではないのでしょうか。常に何に対しても真摯に向き合う東高生ならきっと大丈夫。どこへ行っても、どれだけ時代が変わっていても、どれだけ自分ひとりで出来ることが増えても、本質を見失うことなく、人との出会いを大切に、たくましく生き抜いてくれることと思います。

私も、この安城東高校での出会いと経験を胸に、新しい学校でも生徒のために頑張ります。

またどこかで、お互いに成長した姿で出会えることを、心から楽しみにしています。

先生方や生徒の皆に支えられた5年間でした。本当にありがとうございました。



～34回生、35回生、そして当時陸上部だった皆へ～

皆がくれた結婚おめでとうDVD(大傑作でした)、産休に入るときにくれた温かいメッセージや千羽鶴。一生の宝物です。本当にありがとう。元気いっぱい成長中の2人の子達にも、また会ってやってくださいね。

①愛知県立杏和高等学校 ②英語 ③5年(うち約3年は育休) ④34回生、35回生、37回生 ⑤私が安城東高等学校で一年間を通して受け持つことができた34回生との毎日。 ⑥緑に囲まれた学校。気持ちの良い挨拶をする生徒が多い印象です。 ⑦安城東高校で得た知識を自信に。安城東高校で作った仲間を心の支えに。これからもお互い色々なことに挑戦し続けましょう。私もがんばります!

最後の学校

清水 仙

退職したら、のんびりと今まで出来なかったことをやろうと思っていたはずなのに、その計画を考える余裕もなく定年を迎え、気がついたら再任用(半分)と非常勤で週5日は埋まってしまいました。今は、新しい2つの学校を行き来するという緊張の毎日を過ごしています。

7年前に安城東高校に赴任した時に、これが最後の学校だろうと思いましたが、やはり、この安城東高校で定年を迎えることになりました。私がこの東高で勤めることができたのは、心優しく協調性のある生徒たちと親切な先生方のおかげだと思っています。

安城東高校はのどかな自然に恵まれた環境の中にあり、赴任した4月にはレンゲの花が美しく赤紫色に咲いていたこと、冬に事務室前の池にカワセミが訪れていたこと、この辺には現れないホトギスが校庭で鳴いていたことなどが思い出されます。

7年のうち5年間担任を持たせてもらいました。その中で後期のクラス役員を決めるのにクラスのことを思い自分たちがまとも役を買って出たり、クラスメートと一緒にいることで教室がほのぼのとした雰囲気になれたことなどが思い出されます。それから、学校祭縦割りの最初の3年生(32回生)が自分たちが1.2年の時には横割りで先輩に指導されたことがなかったのに立派にリーダーとして安城東高校の歴史を築いて行く姿も見る事ができました。また、授業の時、実験を真剣に生き生きと取り組んでいる姿も思い出されます。実験をすると顔つきが変わり、「こう言うことだったのかわかった」と言ってくれる生徒もいて楽しみでした。(理科助手の先生には忙しい思いをさせてしまいました。)

安城東高校の卒業生は県外に出ている人もいますが、ほとんどの人はこの地域の中心になって活躍して行く人たちだと思います。のどかな自然環境に恵まれた高校で学び、真面目で、必要な時にはリーダーシップを発揮することもでき、周りとの協調性も備えた東高生であった皆さんが、この地域・この国・世界の将来を担っていつくれるのだと私は期待しています。よろしくお願いします。お元気で、また会いましょう。

①安城高校(再任用)・刈谷高校(非常勤) ②理科(化学) ③7年 ④32回生、35回生、現3年 ⑤学校祭縦割り1年目の中心になった3年生の歴史を築く姿、化学の授業の実験に真剣に取り組む姿 ⑥安城・田んぼの中、安東より住宅地、生徒は似ている。刈谷:住宅街、生徒は切り替えが速い ⑦自分で考え、行動して自分の道を切り開いてください。これから先困難なことはいろいろあると思いますが、たくましく生きてください。



弘山 貞夫

安城東高校に赴任して一年という短い間でしたが、大変お世話になりました。第一印象は、落ち着いた環境の中で、生徒の皆さんのがのびのびと生活し、学習と部活動に励んでいるということです。全校集会で校歌を高らかに歌う姿に、誇りと意欲の強さを感じました。

授業でも素直な生徒が多く、楽しく進めることができました。「魔法使い」を自認している私でしたが、素直に私の魔法にかかってくれた人には感謝です。私の魔法が効かなかった人は、ぜひ自分で自分に魔法をかけられるように修行をしてみてください。

ともあれ、母校というのは、生涯かけがえのない思い出を与えてくれるところです。そこで培ったトータルな人間力がその後の人生の支えになるはずです。卒業はひとつの節目、これからが本当の出発点かもしれません。いくつかの試練が待っています。それをひとつひとつ乗り越え、精一杯生き切るよう願っています。

皆さんの一層のご活躍とご多幸をお祈りします。

①愛知県立岩津高校 ②英語 ③1年 ④37回生 ⑤文化祭発表のレベルの高さです。知的な内容をいろいろ創意工夫して展示し、解説をする姿はとても素晴らしかったです。 ⑥自然に囲まれ、普通科だけでなくユニークな学科もあり、楽しみにしています。 ⑦母校はひとつ。校歌は「人生の応援歌」だと言われます。嬉しい時、辛い時に、ぜひ校歌を口ずさんでみて下さい。

恩師のたより

[アンケート事項]

- ①転勤先
- ②担当教科
- ③東高勤務年数
- ④思い出深い回生
- ⑤一番の思い出
- ⑥転勤先の印象
- ⑦卒業生に一言

安城東高校での2年 鈴木 義典

15年ほど前にデンパークに行くときに本校の前を通りました。周りを田んぼに囲まれ、樹木の多い環境の良さそうな学校という印象でした。家が豊川ということもあって、本校には絶対来ることはないと、そのときは思いました。でも、人生にはいろいろのことがあるようで、再任用教諭として2年前より、お世話になることになりました。

本校に赴任して驚いたことは生徒の皆さんがとても素直で何事にも誠実に取り組むということでした。したがって、授業・清掃・総合の時間など、私自身とても楽しく過ごすことができました。あるとき、総合の授業で講演会の係の分担を決めるということがありましたが、自分たちだけで話し合っ、しかも当日、立派に各人がそれぞれの役割を果たすことができたのにはおどろきました。今後も自らの未来を積極的に切り開いていって欲しいと思います。

- ①愛知県立蒲郡高等学校
- ②理科
- ③2年
- ④36・37・38回生
- ⑤草取り大会
- ⑥蒲郡の中心部にある伝統校です。
- ⑦安城東高等学校の卒業生として、誇りを持っているいろいろなことにチャレンジして欲しいと思います。

縁 村田 紘一

私は大学卒業後10年間、民間企業にて会社員として働いてきましたが、高校の英語の先生になりたいという夢を実現するため、長年勤めてきた会社を辞めました。そして満を持して愛知県の教員採用試験を受験しましたが、結果は不合格。

失意に暮れていた時、安城東高校の羽佐田教頭先生により英語の講師をやらないかという電話をいただきました。今思い返せば、この一本の電話が自分と安城東高校とをつなぐ「縁」でありました。

当時の安城東高校で英語の教員に欠員が生じていたという状況、数多くの候補者の中から、教員としての経験が全くなかった自分に目をとめていただいたこと、そして自分が前年度の教員採用試験に合格できなかったこと、これらの一つでも欠けていれば、今こうしてこの原稿を書いていることもありません。不思議な縁を感じます。

本年度の教員採用試験には無事に合格することができました。しかしそれは同時に安城東高校を去るという事でもあります。正直名残惜しい気持ちはありますが、私が教員として第2の人生を歩み始めたこの安城東高校を一生忘れることはありません。私も皆さんと同じ、安城東高校の卒業生です。短い間でしたが本当にありがとうございました！



- ①津島高校
- ②英語
- ③1年3ヶ月
- ④36回生
- ⑤全てです
- ⑥伝統のある素晴らしい高校
- ⑦金を失うのは小さく、名誉を失うのは大きい、しかし、勇気を失うことはすべてを失う。(チャーチル)

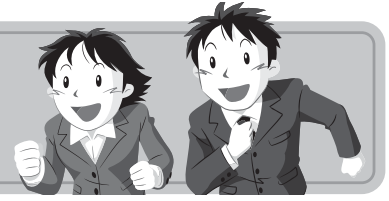
本年度、安城東高校を転退任された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	本校年数	転出先
早川 達也	はやかわ たつや	教諭・国語	教諭4	退職・安城東高校(再任用)
石田 泰久	いしだ やすひさ	教諭・国語	教諭5	退職・幸田高校(再任用・常)
清水 仙	しみず せん	教諭・理科	教諭7	退職・安城高校(再任用)
大野 正樹	おおの まさき	教諭・数学	教諭24	岡崎高校(教頭)
榊原 保子	さかきばら やすこ	教諭・国語	教諭3	一色高校
吉田 衣里	よしだ えり	教諭・国語	教諭3	豊田西高校
山崎 綾子	やまざき あやこ	教諭・英語	教諭5	杏和高校
伊藤美穂子	いとう みほこ	主査	主査4	豊明高校(事務長)
鈴木 義典	すずき よしのり	再任用教諭・理科	教諭1	蒲郡高校(再任用)
弘山 貞夫	ひろやま さだお	再任用教諭・英語	教諭1	岩津高校(再任用)
中村 聡	なかむら さとし	再任用教諭・英語	教諭1	安城東高校(再任用)
持山 典也	もちやま みちや	期限付任用講師・地歴	期付1	惟信高校(臨任)
手嶋亜希子	てしま あきこ	臨時的任用教諭・英語	臨任3	豊野高校
永田 萌	ながた もえ	臨時的任用講師・国語	臨任2	光ヶ丘高校(期限付)
村田 紘一	むらた こういち	臨時的任用講師・英語	臨任1	津島高校
山村真名美	やまむら まなみ	臨時的任用講師・英語	臨任等1.5	昭和高校(期限付)
磯村理恵子	いそむら りえこ	期限付任用用務員	期付3	安城東高校(嘱託用務員)
安藤 欽二	あんどう きんじ	嘱託用務員	嘱託3	

本年度、安城東高校に転入された先生方

氏名	ふりがな	職名・教科	備考	旧所属
杉浦 孝幸	すぎうら たかゆき	教諭・国語		刈谷北高校
関口 大	せきぐち まさる	教諭・国語		長久手高校
竹内 咲紀	たけうち さき	教諭・国語		時習館高校
大見 健郎	おおみ けんろう	教諭・保体		安城南高校
豊原 月子	とよはら つきこ	教諭・英語		碧南高校
亀山 昂志	かめやま たかし	教諭・英語		津島北高校
近藤 トキオ	こんどう ときお	教諭・地歴公民	(日本史)	(新規採用)
森下 大輔	もりした だいすけ	教諭・数学		(新規採用)
永田 真之	ながた まさゆき	教諭・理科	(物理)	(新規採用)
山本 路子	やまもと みちこ	主査		岡崎商業高校
稲垣 孝信	いながき たかのぶ	用務員		知立高校
早川 達也	はやかわ たつや	再任用教諭・国語		安城東高校
三浦 道人	みうら みちひと	再任用教諭・地歴公民	(倫理)	吉良高校(再任用)
岩附 直治	いわつき なおじ	再任用教諭・数学		西尾東高校(再任用)
沓名 直貴	くつな なおき	再任用教諭・理科	(化学)	高浜高校(再任用)
加藤 一雄	かとう かずお	再任用教諭・理科	(化学)	高浜高校(再任用)
中村 聡	なかむら さとし	再任用教諭・英語		安城東高校(再任用)
櫻本 佳奈	さくらもと かな	期限付任用講師・国語		(新規)
富田 正義	とみた まさよし	期限付任用講師・英語		(新規)
野末 寛子	のずえ ひろこ	期限付任用実習助手		(新規)
青山 京子	あおやま きょうこ	期限付任用実習助手		(継続)
石垣 亜美	いしがき あみ	臨時的任用講師・国語		(新規)
立木 秀明	たちき ひであき	臨時的任用講師・保体		(継続)
浅井 彩香	あさい さやか	臨時的任用講師・英語		(新規)
稲垣 香澄	いながき かすみ	臨時的任用養護教諭		(継続)
磯村理恵子	いそむら りえこ	嘱託用務員		安城東高校(期限付用務員)

平成26年度 未来の教育者へ **ガンバレ! 教育実習生**



5月19日(月)から6月6日(金)まで3週間の教育実習を行いました。学習 活動だけでなく、学校行事の準備にも精一杯取り組みました。高校生とともに過ごした時間はかけがえのない時間であったはず。7月19日(土)には教員採用試験に挑みます。皆さんの健闘を祈ります。



氏名	教科(科目)	備考
太田 丈也	国語	31回生
中田 馨	国語	33回生
大見 亮介	地歴(世界史)	33回生
福澤 詩緒里	公民(政治・経済)	33回生
永吉 沙妃	理科(化学)	33回生
寺島 百合香	理科(生物)	33回生
寺島 茉里	保健体育	33回生
稲垣 友理恵	外国語(英語)	33回生
水野 希美	外国語(英語)	33回生

部活動

平成26年度(4月~6月中旬)安城東高校部活動結果報告

平成26年度の高校総合体育大会予選の結果を中心にお知らせします。今年度も野球部・陸上部・弓道部・卓球部・バレーボール部・硬式テニス部など多くの部活動が県大会へ出場しました。各部の活躍は学校に明るい話題を提供してくれました。結果は以下の通りです。

野球部

- ▽平成26年春季西三河大会地区予選 3.21~4.12 @豊田球場など
 - 1次リーグ
 - ×本校 1-8 高 浜○
 - 本校 3-0 西尾東○
 - 本校 15-2 岡崎学園 (5回コールド)
 - 本校 9-2 豊 田×(8回コールド)
 - 2次トーナメント
 - 本校 7-4 豊田高専×
 - 本校 4-3 杜 若×(延長12回)
- ▽第64回愛知県高等学校優勝野球大会 1回戦 ×本校0-7高蔵寺○
- ▽第130回全三河大会
 - 1回戦○本校 8-7 豊 川×
 - 2回戦○本校 5-3 豊橋東×
 - 準決勝×本校 2-5 刈谷工業○
 - 3位決定戦×本校 7-8 国 府○

ソフトテニス部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.19.4.20 @岡崎中央総合公園、岡崎城西高校、鶴城丘高校
 - 男子団体 2次リーグ敗退
 - 個人
 - 男子ペア 山本・石川ペア ベスト32
 - 中野・森川ペア ベスト64
 - 安田・加藤ペア ベスト64
 - 稲垣・八澤ペア ベスト64
 - 女子団体 9-10位決定リーグ進出 本校12位
 - 個人
 - 女子ペア 山本・加藤実ペア ベスト64
 - 石川・加藤未ペア ベスト64

卓球部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.29~5.4 @碧南市臨海体育館
 - 男子団体
 - 1回戦×本校 1-3 刈 谷○
 - 女子団体
 - 2回戦○本校 3-0 豊 田×
 - 3回戦○本校 3-1 安城農林×

- 4回戦 ×本校 1-3 鶴城丘○
- 順位決定戦 ×本校 2-3 岡崎北○
- 本校 3-1 岡崎東×
- 西三河支部7位 県大会進出
- 男子シングルス
 - 田中 裕之 3回戦進出

ハンドボール部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.26 @岡崎市体育館、知立市福祉体育館
 - 男子 1回戦○本校18-16刈 谷×
 - 2回戦×本校15-28岡崎西○
 - 女子 1回戦×本校 2-20知 立○

バレーボール部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.27.28 @岡崎中央総合公園体育館、安城市体育館
 - 男子
 - 1回戦○本校 2-0 松 平×
 - 2回戦○本校 2-1 刈谷工業×
 - 3回戦×本校 0-2 愛産大三河○
 - 4回戦○本校 2-0 豊田工業×
 - 第5位 県大会出場
 - 女子
 - 1回戦×本校 0-2 安城南○

バスケットボール部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.26.27 @豊田西、豊田南、豊野、愛産大三河、知立
 - 男子
 - 1回戦○本校 74-47 知 立×
 - 2回戦○本校 42-39 豊田工業×
 - 3回戦×本校 60-84 三 好○
 - 女子
 - 1回戦○本校 48-34 愛知教育大付属×
 - 2回戦×本校 28-84 岡崎城西○

陸上部

- ▽総合体育大会西三河支部予選会 4.27~4.29 @ウェーブスタジアム刈谷
 - 400m 山本和総 準決勝4着 52秒44
 - 福西恵大 準決勝5着 52秒53
 - 鈴木康浩 準決勝6着 53秒66
 - 大夢沙希 準決勝8着 1分5秒74
 - 800m 権田晃典 準決勝5着 2分5秒60
 - 1500m 山本淳太 決勝10位 4分24秒88
 - 走幅跳 高須翔生 9位 6m41
 - 4×400mR 10位 小牧・福西・権田・山本 3分31秒46
 - 800m 山本淳太 決勝4位 2分
 - やり投げ 池田幸平 決勝5位 47m32
 - 以上2名、県大会出場

剣道部

- ▽総合体育大会西三河予選会 5.3~11 @鶴城体育館
 - 男子団体 予選リーグ
 - 本校 3-1 刈谷工業×
 - ×本校 0-5 岡崎西○
 - 女子団体 予選リーグ
 - 本校 3-2 知 立×
 - ×本校 0-2 西尾東○
 - 個人戦
 - 女子 伊坂 茉莉 ベスト16

サッカー部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.19.20 @安城南、刈谷北
 - 1回戦○本校 1-0 衣 台×
 - 2回戦×本校 0-3 碧南工業○

弓道部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.26~27 @岡崎中央総合公園弓道場
 - 男子団体 Aチーム 40射27中 西三河支部優勝 県大会出場
 - 個人
 - 中村 友哉 8射6中
 - 鈴木 崇央 8射8中 優勝
 - 以上2名、県大会出場
 - ▽総合体育大会県大会 5.25~26 @日本ガイシスポーツプラザ弓道場
 - 男子団体 40射15中
 - 個人
 - 鈴木 崇央 8射7中 第2次進出
 - 中村 友哉 8射3中
 - 個人(第2次) 鈴木崇央 12射9中 第3位 ※東海大会出場

ソフトボール部

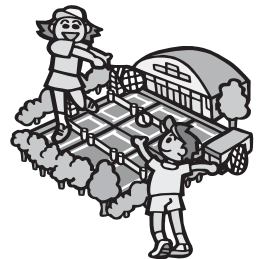
- ▽総合体育大会西三河予選 4.20~27 @岡崎学園高校大岩グラウンド、豊田東
 - 予選リーグ
 - 本校 10-0 安 城×
 - 本校 13-3 豊田北×
 - 本校 8-6 岡崎学園×
 - ×本校 1-4 岡 崎○
 - 決勝トーナメント
 - 本校 7-6 吉 良××
 - ×本校 2-9 岡崎商業○
 - ×本校 3-5 光ヶ丘○

硬式テニス部

- ▽総合体育大会西三河予選会 4.12~26 @安城市営テニスコート、碧南臨海公園他
 - 男子団体 1回戦○本校 2-1 幸 田×
 - 2回戦×本校 1-2 幸田南○
 - 女子団体 2回戦○本校 3-0 幸 田×
 - 3回戦×本校 1-2 知 立○
 - 個人シングルス
 - ブロック優勝 駒水 あつみ
 - 個人戦ダブルス
 - ブロック優勝 津田 優歩・水野 明香里
 - 以上、県大会出場

放送部

- NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門出場決定(東京)





進路

～第36回生進路状況～

第36回生においては東京大学、京都大学への現役合格者が出ました。また、東北大学、金沢大学、名古屋大学といった旧帝大、名古屋工業大学、愛知教育大学などの地元国公立大にも数多くの合格者を輩出しました。第37回生も、先輩の作り上げた実績を参考にして、進路希望を叶えられるよう期待しています。

国公立大学合格者数

117名

平成26年度
入試大学合格者数一覧

合格者数

種別	合格者
国立大学	78
公立大学	39
私立大学	673
国立短期大学	1
公立短期大学・専門学校等	10
私立短期大学・専門学校等	25
就職	4

※合格者数に過年度卒含む

1 国立大学

国立大学	合格者	過年度卒
東北大学	2	
群馬大学	2	
馬場大学	2	
京大	1	
立教大学	1	1
富山大学	6	1
山梨大学	1	1
福井大学	3	2
山梨大学	2	
信州大学	9	
静岡大学	10	1
愛知教育大学	9	1
豊橋技術科学大学	1	
名古屋工業大学	9	2
岐阜大学	4	5
滋賀大学	6	1
京都大学	4	3
京都府立大学	1	
鳥取大学	1	
島根大学	1	1
山口大学	1	
国立大学小計	78	18

2 公立大学

公立大学	合格者	過年度卒
高崎経済大学	8	1
前橋経済大学	1	1
富山県立大学	1	
福井県立大学	4	
静岡国立大学	1	1
静岡国立大学	4	
愛知県立大学	11	
名古屋芸術大学	3	
名古屋芸術大学	3	
三重県立大学	2	
大阪府立大学	2	1
滋賀県立大学	3	
尾道市立大学	1	
高知市立大学	1	
公立大学小計	39	4

3 私立大学

私立四大	合格者	過年度卒
東海大学	1	1
北野大学	1	
芸文大学	2	
医療科学大学	1	
文芸大学	2	
白林大学	2	
美林大学	2	
澤野大学	1	1
智恵子学園	1	
美術文化大学	3	
東海大学	6	
東京理科大学	4	
東京薬科大学	1	
東京協栄大学	2	
明治大学	1	
早稲田大学	2	
立教大学	1	
成王学院	2	
玉川大学	1	
鎌倉女子大学	1	
相模女子大学	2	
北朝大学	2	
岐阜女子大学	1	
岐阜聖徳学園大学	1	3
中部学院大学	2	
岐阜医療科学大学	1	
常葉大学	4	
岡崎女子大学	1	1
岡崎女子大学	4	
星城女子大学	1	
名古屋女子大学	5	
名古屋女子大学	94	6
愛知学院大学	34	2
愛知学院大学	5	
愛知学院大学	28	1
愛知学院大学	50	3
愛知学院大学	8	
愛知学院大学	9	3
愛知学院大学	45	
愛知学院大学	17	
愛知学院大学	55	5
愛知学院大学	42	3
愛知学院大学	1	
愛知学院大学	1	1
愛知学院大学	6	
愛知学院大学	6	
愛知学院大学	2	1
愛知学院大学	2	1
愛知学院大学	12	
愛知学院大学	22	1
愛知学院大学	50	14
愛知学院大学	11	1
愛知学院大学	53	24
愛知学院大学	6	
愛知学院大学	3	
愛知学院大学	1	
愛知学院大学	2	
愛知学院大学	2	
愛知学院大学	2	
愛知学院大学	2	
愛知学院大学	5	
愛知学院大学	2	

私立四大	合格者	過年度卒
同志社大学	1	9
京都府立大学	1	1
京都府立大学	1	
京都府立大学	2	
京都府立大学	1	1
明治大学	1	
立命館大学	10	16
関西学院大学	1	1
関西学院大学	3	1
近畿大学		2
神戸大学	4	
甲斐大学		1
姫路大学	1	
広島大学	1	
宇部国学院大学	1	
九州看護福祉大学	1	
私立四大小計	673	117

4 国立短期大学

国立短期大学	合格者	過年度卒
岐阜市立女子短大	1	
国立短大小計	1	

5 私立短期大学

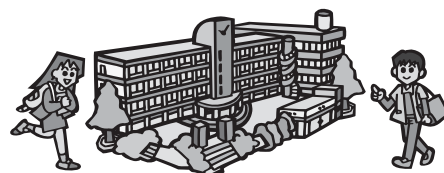
私立短期大学	合格者	過年度卒
大月短大	1	
名古屋短大	1	
愛知短大	1	
愛知短大	2	
愛知短大	1	
名古屋短大	2	
名古屋短大	2	
私立短大小計	10	1

6 大専校・専門学校等

大専校・専門学校等	合格者	過年度卒
県立総合看護専門学校	1	
知多市立看護専門学校	1	
愛知厚岸看護専門学校	9	
岡崎立看護専門学校	1	
安城看護専門学校	6	1
看護系	3	
商業系専門学校	1	
工業系専門学校	2	
その他専門学校	1	2
専門学校等小計	25	3

7 就職

大専校・専門学校等	合格者	過年度卒
公務員	2	
愛知県職員	1	
国家公務員	1	
公務員小計	4	



わじま・あんじょう友の会について

事務局長 大石 純男

平成25年8月24日(土)に「わじま・あんじょう友の会」の設立総会を行い、能登千枚田の絆を尊重し、輪島市と安城市の交流・親睦を深め、両市の発展に寄与する活動が始まりました。11月9日(土)に「千枚田記念碑除幕式」に会長はじめ会員を派遣しました。11月16日(土)・17日(日)には白米千枚田訪問旅行を参加者23名で行いました。夜の懇親会では輪島市長はじめ千枚田に関わる人たちと親睦を深めました。また、12月に行われた6回生同窓会では広報活動を行い、多くの卒業生の方々に入会していただきました。

本年度は、6月14日(土)に第2回総会を行い、白米千枚田の企業会員になること、8月の七夕祭りに「輪島市のブース」出店のお手伝いをする、9月20日(土)・21日(日)に輪島市への研修旅行を行い、稲刈り奉仕活動を行うことが承認されました。時間がありませんでしたら、是非ご参加ください。

今後、多くの皆様にご参加いただき、交流の場を広げていけたらと思っています。



輪島市研修旅行



記念碑除幕式

参加希望の方は、**0566-98-1916(大石)**まで、電話又はFAXでご連絡ください。お待ちしております。



第2回総会

6回生同窓会開かれる 73名集まる

去る昨年12月22日(日)6回生同窓会がホテルグランドティアラ安城にて行われました。

加藤滋伸先生、都築春彦先生、渡会芳久先生、室良雄先生、大石純男先生、青山泰仁先生、成田重信先生(3年生時担当クラス順)の7名と6回生66名総勢73名の盛大な会となりました。当日は先生方からの近況報告や豪華賞品をかけたビンゴ大会など大いに盛り上がりました。しかし一番は、卒業から30年が経とうとしており、久しぶりの再会に積もりに積もった話は一次会だけでは納まらず、二次会・三次会に繰り出した方たちも多くおられたようです。

最後に、先生方、そして自分たちも元気なうちにまた会が開催できれば良いと思っています。その時は皆さん是非ご参加とご協力をお願いします。

代表幹事 鳥山浩一



平成25年度 決算報告

—— 平成25年度 一般会計決算報告 ——

＜収 入＞		(円)
繰り越し(平成24年度より)	40,337	
会費(35回生 8,000円×311名)	2,512,000	
総会会費	180,000	
特別会計より	1,500,000	
利息	266	
雑費	0	
計	4,232,603	
＜支 出＞		(円)
会報(印刷代・編集費等)	211,575	
会報発送費(発送作業委託料、郵送費等)	1,025,708	
総会(会場費、活動補助等)	991,897	
35回生卒業記念品	264,350	
35回生同窓会入会のしおり	38,925	
ホームページレンタルサーバー使用料・維持管理費	162,015	
部活動援助金	373,320	
会議費	68,655	
特別会計への繰入金(35回生311名分)	942,000	
特別教育活動賞	14,243	
雑費(会議費・諸費用)	0	
計	4,092,688	
残金	139,915	

平成26年度へ繰り越し

平成26年度総会および 36回生・6～15回生合同同期会のお知らせ

平成26年9月20日(土)開催

石川県輪島市・白米千枚田「能登の里山里海」が2011年に日本で初めて世界農業遺産に認定されました。今回は、この能登千枚田動労体験修学旅行に参加された6～15回生が中心に集まる会です。ぜひご参加ください。

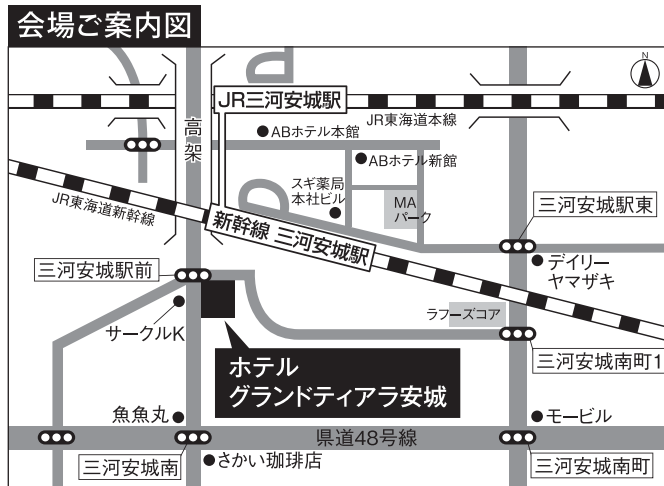


現在の白米千枚田
(輪島市パンフレットより)

- 期 日……………平成26年9月20日(土)
受 付:午後5時30分～
総 会:午後6時00分
同期会:午後6時30分～
- 会 場……………ホテルグランドティアラ安城
住所:愛知県安城市三河安城南町1-8-11
TEL:0566-72-1122
- アクセス……………JR「三河安城駅」新幹線南口より徒歩1分。
※立食パーティではお酒も出ますので、
ご自分で車の運転はお控え下さい。
- 会 費……………36回生 1,000円
その他の会員 3,000円
- 同期会形式……………立食パーティ
※お子様連の場合、お子様分の会費は、無料となります。
豪華品が当たる抽選会もあります。



ホテルグランドティアラ安城



今年卒業した36回生にとっても、働いている先輩に話を聞いたりできるチャンスです。楽しい会にしましょう。

碧海野会 会報「達」の発送について ～年度の総会・同期会の対象回生のみ～

碧海野会報「達」第31号(平成24年7月発行)の浅井会長のあいさつの中にもありましたように、碧海野会の会員数の増加に伴い、会報「達」の郵送費用が年々大きくなり、会の財政を圧迫しています。

碧海野会は、その年の卒業生の皆さんから終身会費として入会金をいただき、年間の活動費(一般会計)、周年行事等のための積立(特別会計)に振り分けて会計を行っています。現在支出分では、会報「達」の郵送費が一般会計の3分の1を占めており、他に同窓会総会の開催費用、卒業生への記念品、会報の製作費、HPの維持費用などを合わせると一般会計の収入だけでは賅うことができず、本来周年行事等のための積み立てにまわす分の一部を一般会計に充てて、不足分を補填しているのが現状です。今後もこの状態が続いていくと、早晩に碧海野会の活動に支障が生じることは必至です。

そこで、この問題を役員会で検討し、次のような措置を決定しました。

- 会報「達」の発送は、その年度の総会・同期会の対象回生のみとする。
- その他の会員については、碧海野会HPをとおして会の活動や母校の近況を知っていただく。

平成28年度から会報「達」の郵送についてこのようにさせていただきますので、御了解いただきますようお願いいたします。

尚、総会・同期会の対象回生につきましては、来年度迎える安城東高校創立40周年の翌年から新たな形で行う方向で検討中です。

募集中!!

卒業生の活躍を『達』で紹介します。自薦・他薦は問いません。情報をお持ちの方は、同窓会ホームページよりご連絡下さい。

愛知県立安城東高等学校同窓会【碧海野会】ホームページはこちら
<http://www.anjo-higashi.org/>